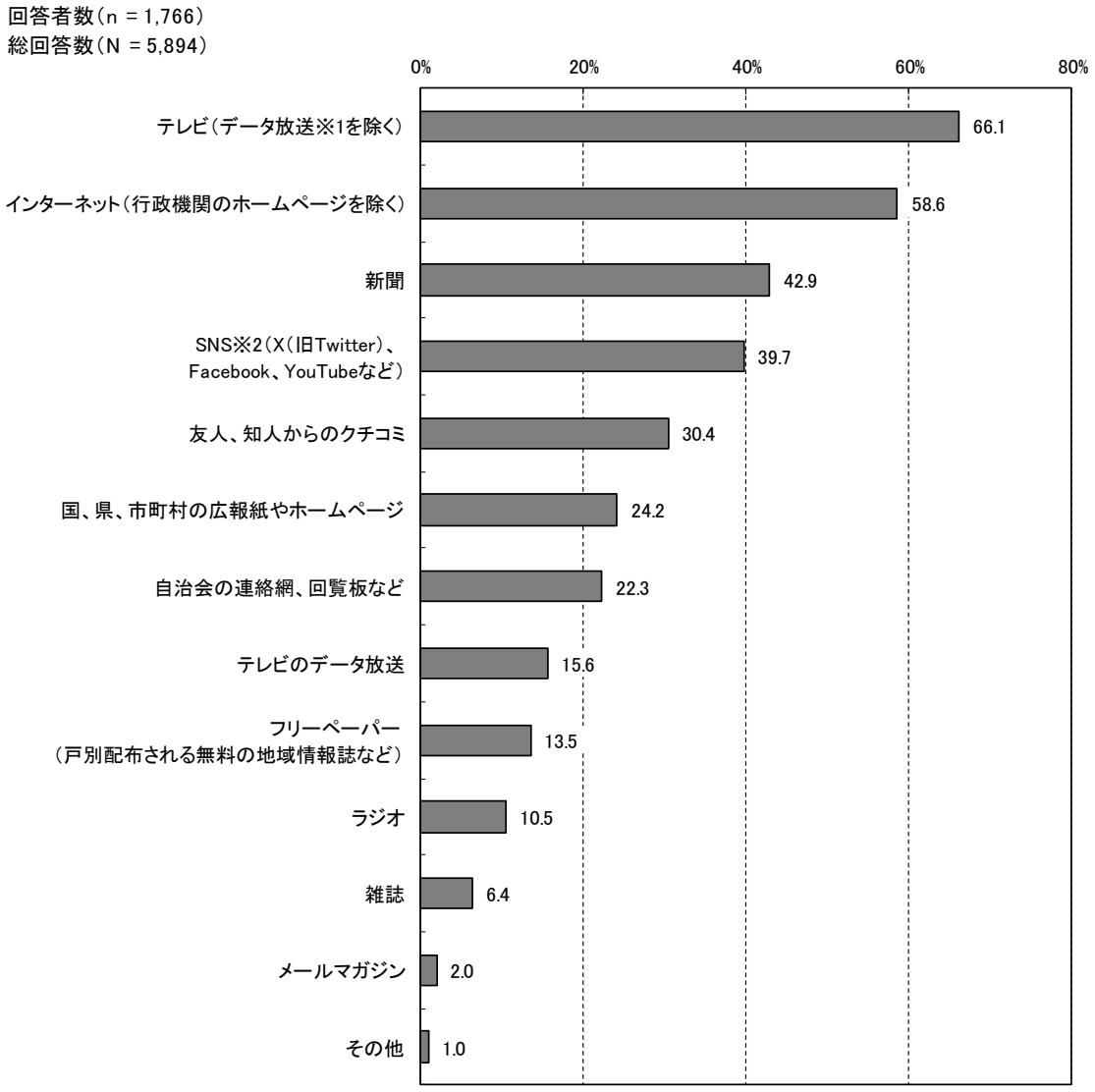
問５　生活に必要な情報の入手媒体

問５　あなたは、生活に必要な情報を何から得ていますか。（いくつでも）

全体（図 5-1）でみると、「テレビ（データ放送を除く）」が 66.1％と最も高く、次いで「インターネット（行政機関のホームページを除く）」（58.6％）、「新聞」（42.9％）の順となっている。

図 5-1　生活に必要な情報の入手媒体



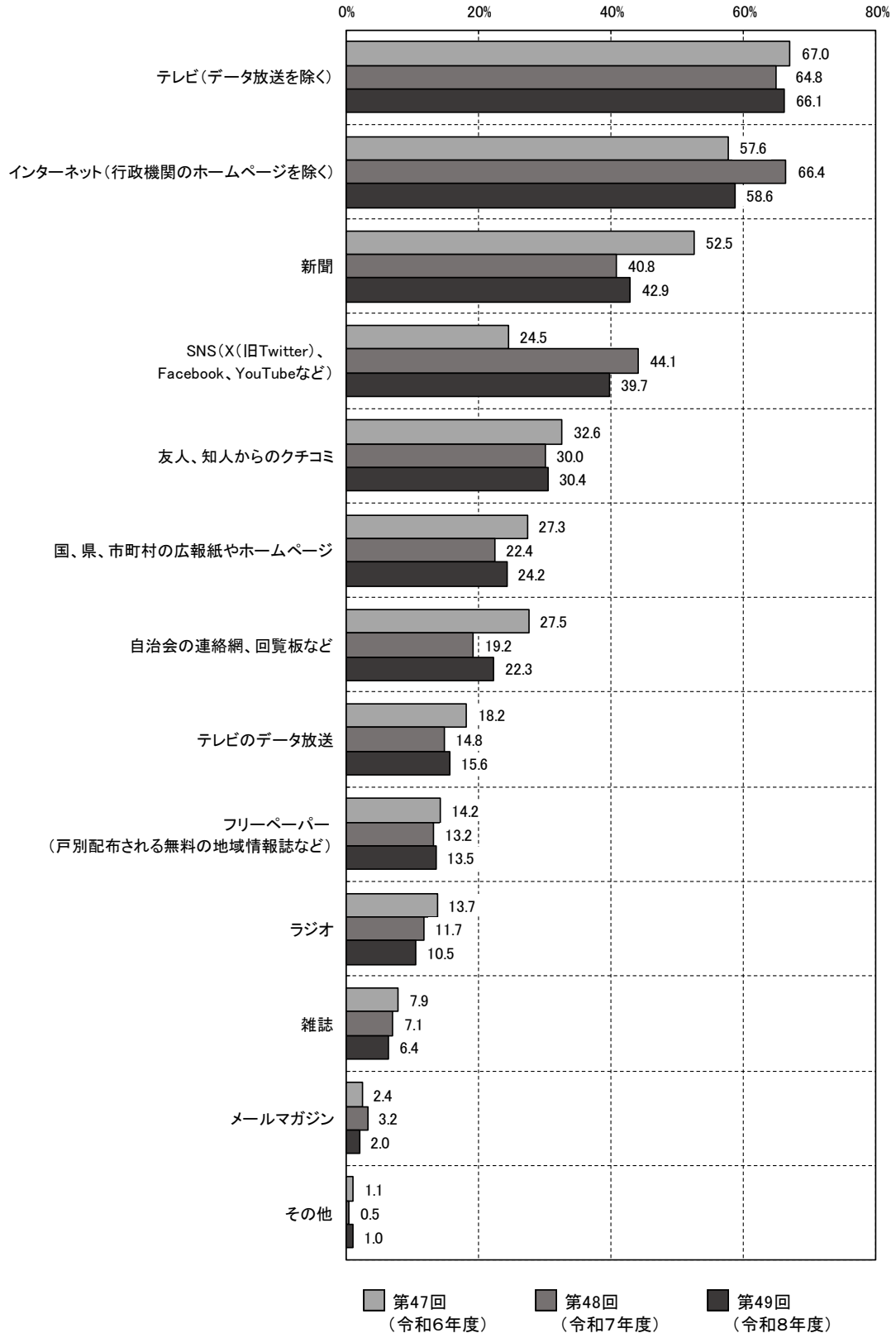
※1　データ放送：リモコンの「dボタン」を押すと天気やニュースなどの情報を入手できるサービス

※2　SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービス

※　本問における選択肢「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、YouTube など）」は、前々回調査「フェイスブック、X（旧 Twitter）などの SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）」より変更

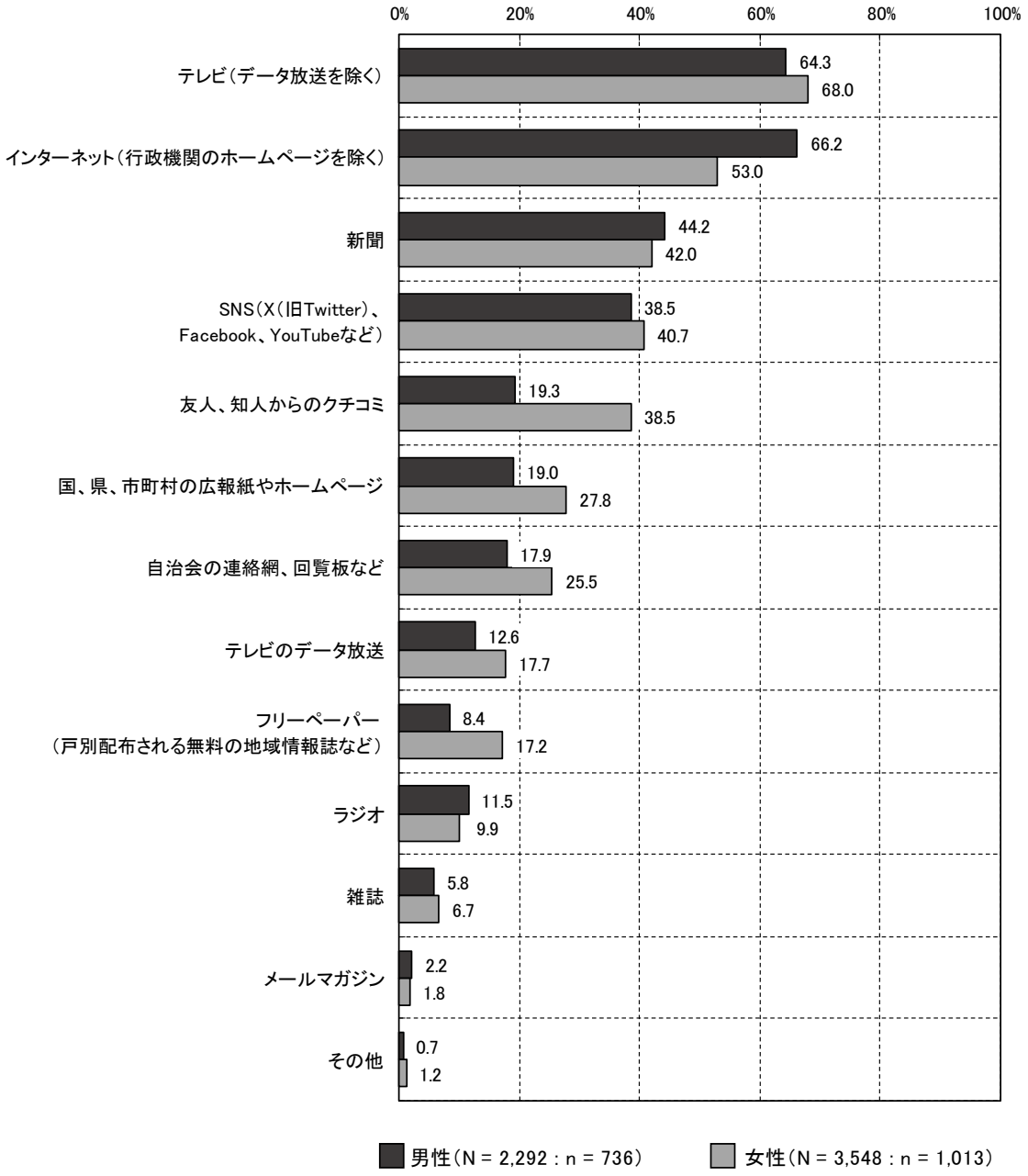
前々回・前回比較（図 5-2）でみると、前回に比べて、「インターネット（行政機関のホームページを除く）」は 7.8 ポイント減少している。

図 5-2 【前々回・前回比較】 生活に必要な情報の入手媒体



性別（図5-3）でみると、男性では「インターネット（行政機関のホームページを除く）」(66.2%)、女性では「テレビ（データ放送を除く）」(68.0%）が最も高くなっている。また、「インターネット（行政機関のホームページを除く）」では男性が女性より13.2ポイント、「友人、知人からのクチコミ」では女性が男性より19.2ポイント高くなっている。

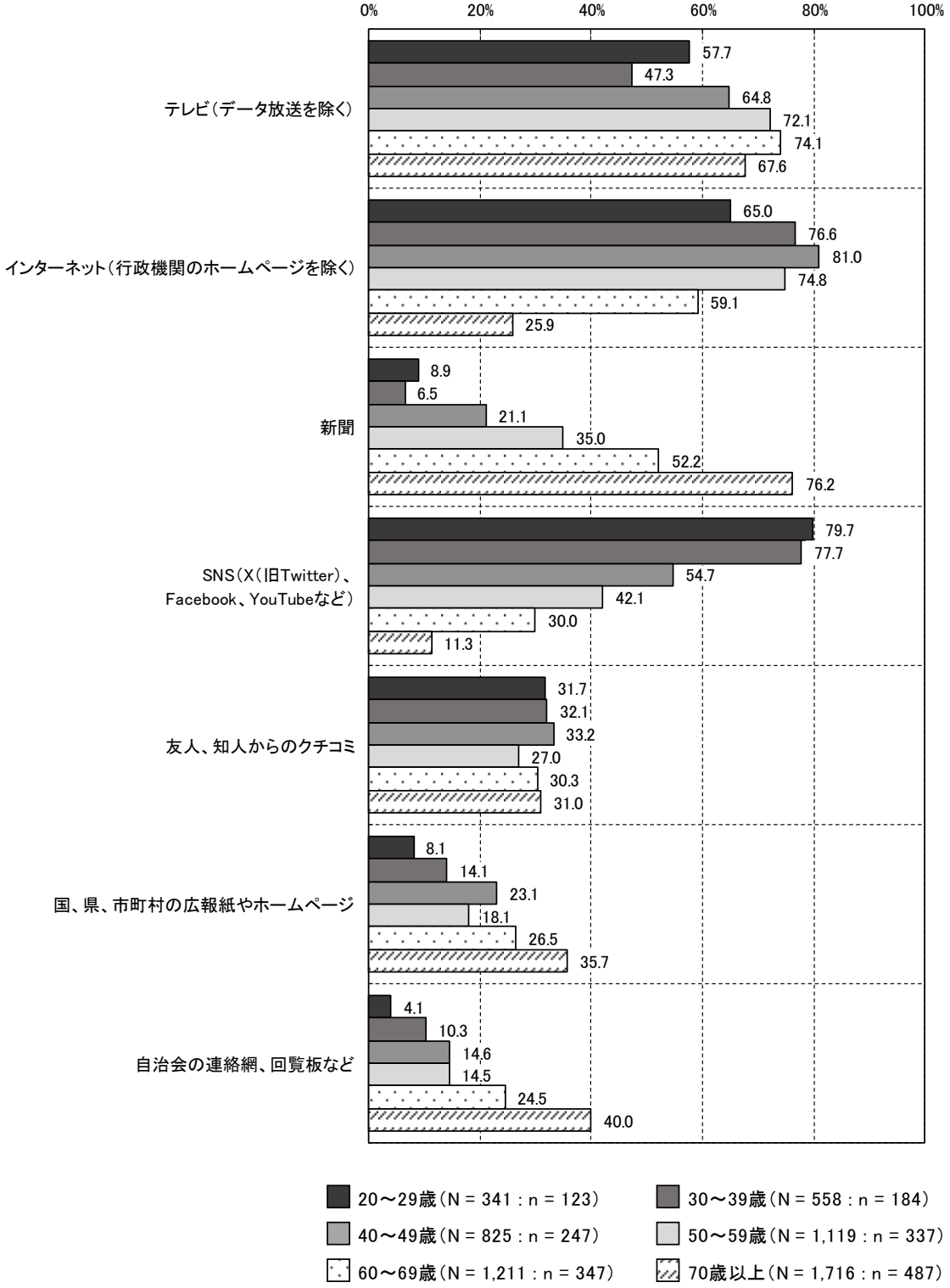
図 5-3 【性別】 生活に必要な情報の入手媒体



※ N＝総回答数 n＝回答者数

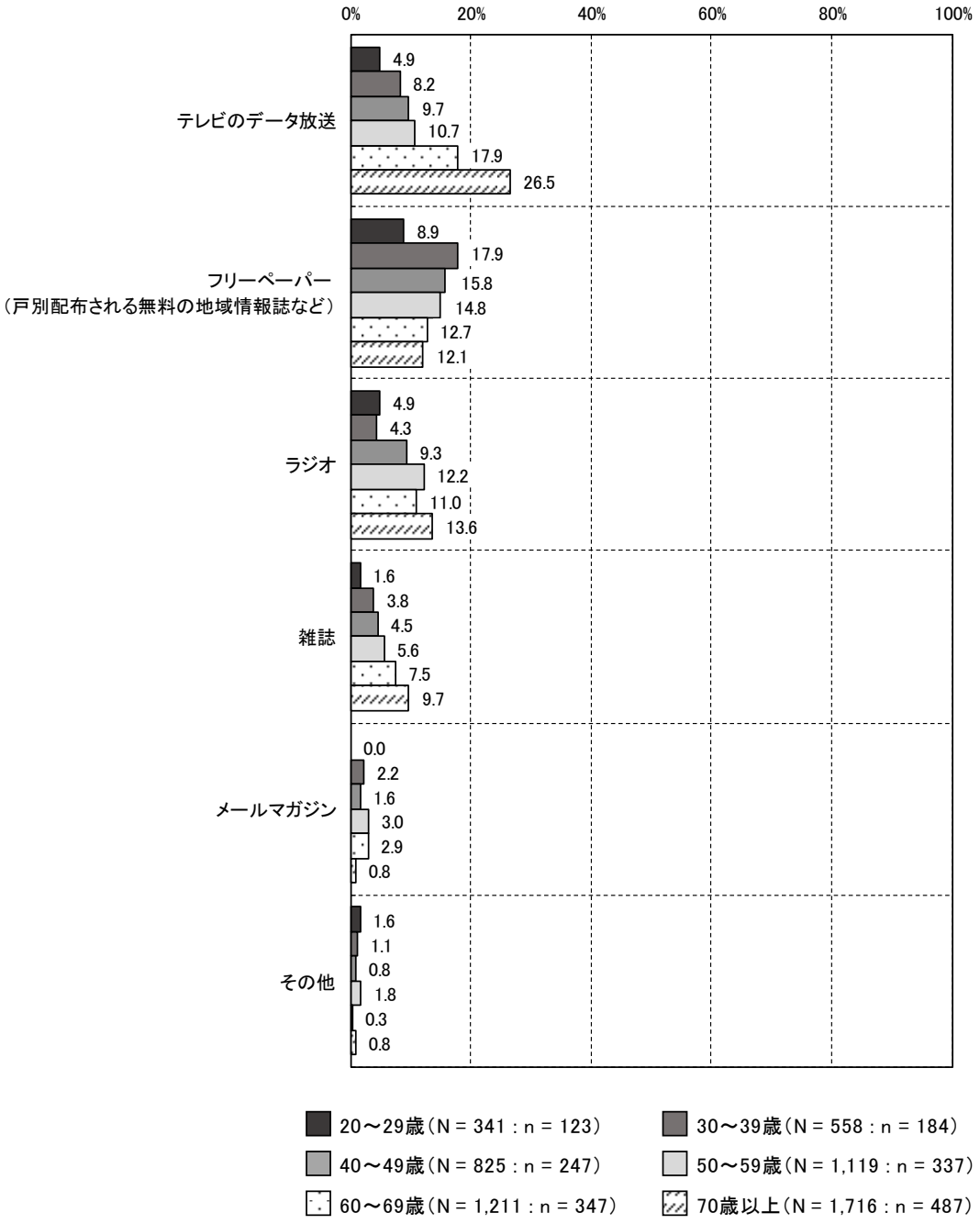
年代別（図 5-4）でみると、20 歳代、30 歳代では「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、YouTube など）」、40 歳代、50 歳代では「インターネット（行政機関のホームページを除く）」、60 歳代では「テレビ（データ放送を除く）」、70 歳以上では「新聞」が最も高くなっている。また、「新聞」「国、県、市町村の広報紙やホームページ」「自治会の連絡網、回覧板など」は年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。一方で、「SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、YouTube など）」は年代が下がるにつれて高くなっている。

図 5-4【年代別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N＝総回答数 n＝回答者数

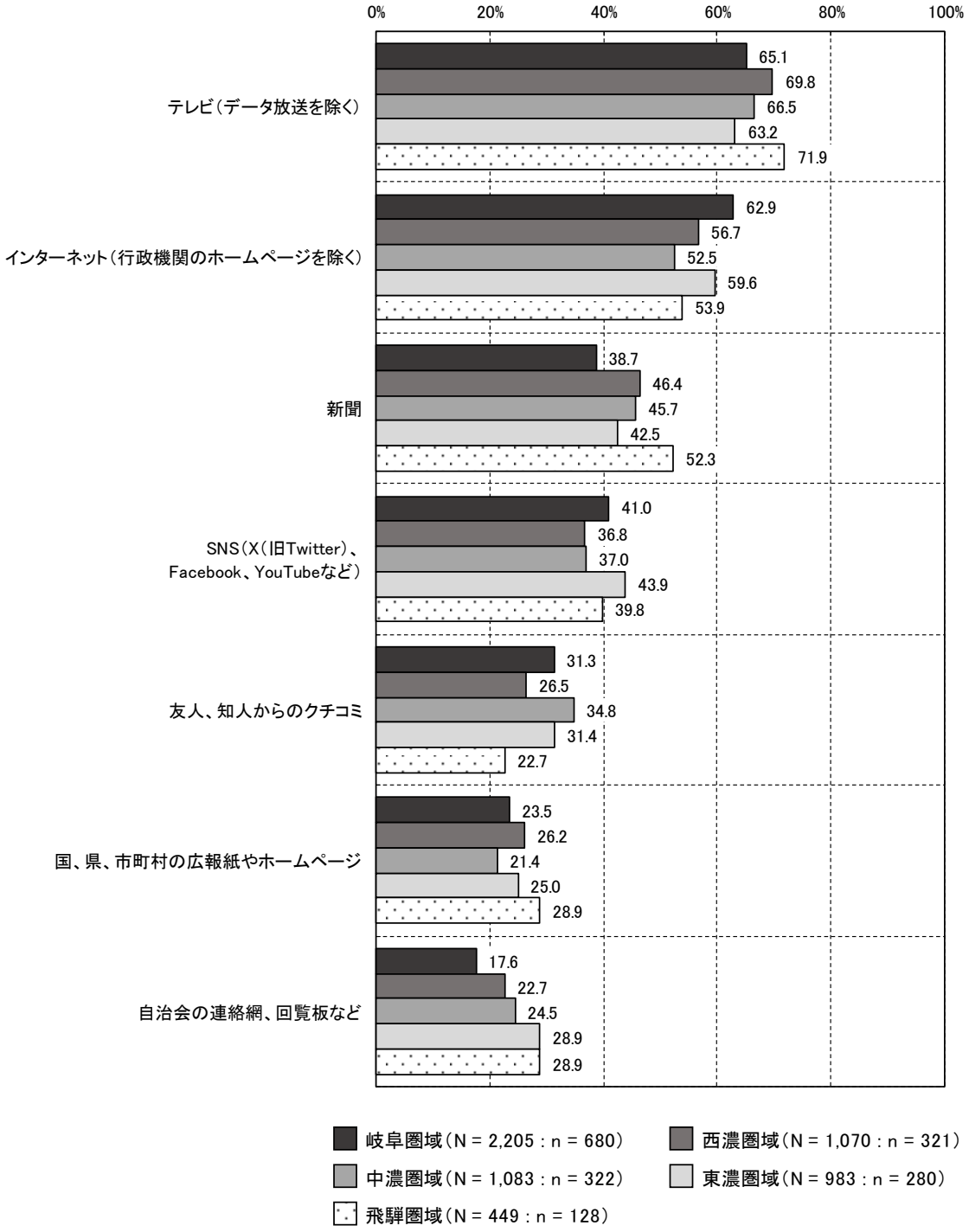
図 5-4 【年代別】 生活に必要な情報の入手媒体 （続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数

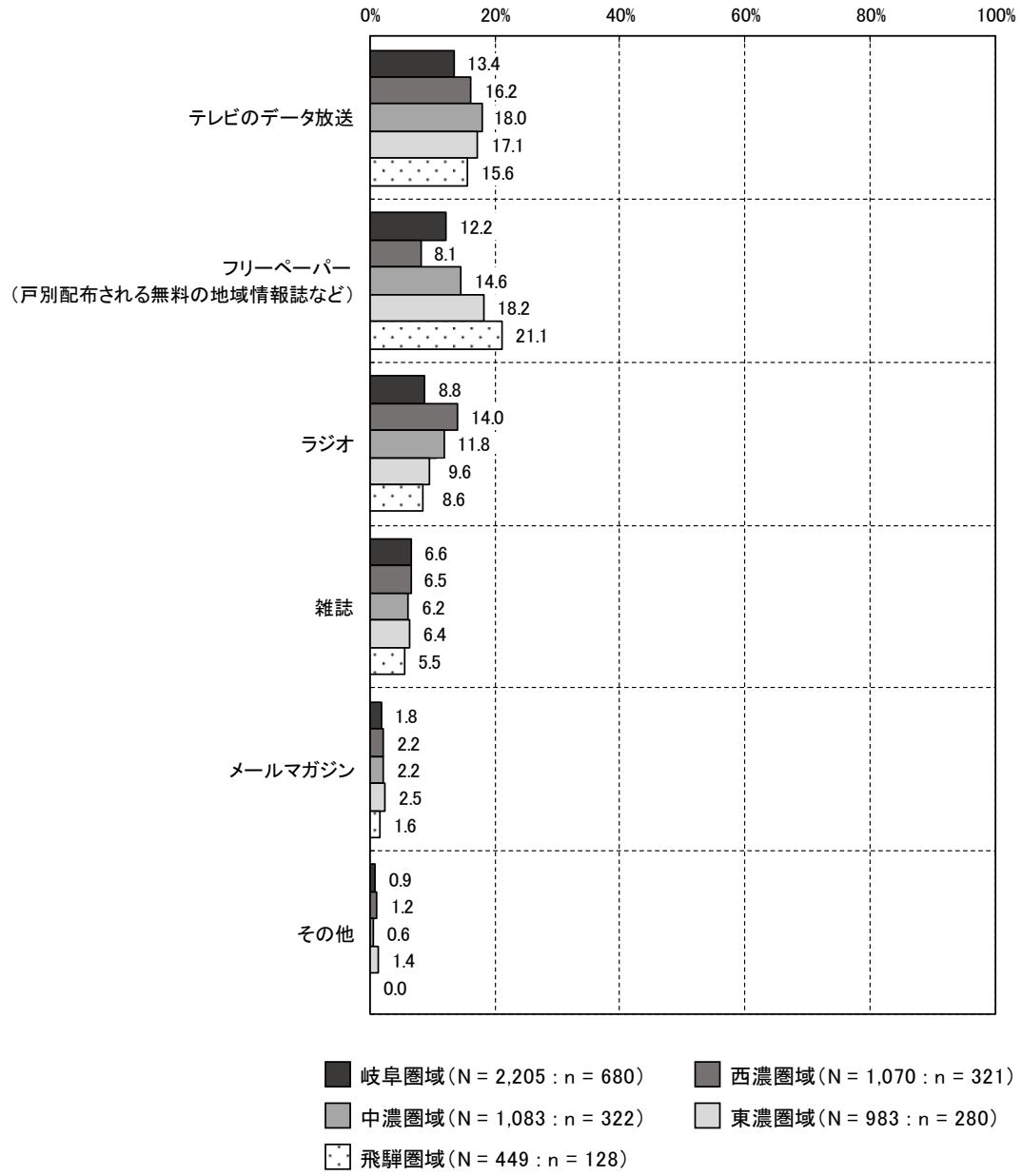
居住圏域別（図 5-5）でみると、いずれの居住圏域においても「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっている。

図 5-5 【居住圏域別】 生活に必要な情報の入手媒体



※ N＝総回答数 n＝回答者数

図 5-5 【居住圏域別】 生活に必要な情報の入手媒体 （続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数